

# 日本代協 ニュース

< 発行者 > 一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 岡部繁樹  
 東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745  
 日本代協ホームページ(URL) <http://www.nihondaikyo.or.jp>

INDEPENDENT INSURANCE  
 AGENT OF JAPAN INC.



## ~平成 29 年度(第 54 期)事業計画等を審議~ 平成 28 年度臨時総会・第 8 回理事会開催

3 月 3 日(金)平成 28 年度日本代協臨時総会において、「平成 29 年度(第 54 期)事業計画」等が審議・承認されました。また、前日の 3 月 2 日(木)に日本代協理事会が開催され、下記事項が報告・審議されました。理事会の冒頭、岡部会長より次の内容の挨拶がありました。

❖東日本大震災から 6 年、熊本地震から 1 年が経ち、いづれどこでも発生する可能性がある地震に対して、BCP は必須である。東京海上日動社では、次年度の認定要件に「BCP 作成」を入れ込んでいる。この年度末の本業多忙な時期の代協活動への注力に対し、御礼申し上げる。年度も残り 1 か月を切ったが、三冠王の獲得をはじめ、ベクトルを合わせて年度末までに目標を達成していこう。

### 【主な報告事項】

#### 1. コンサルティングコース受講申込結果

❖コンサルティングコース受講申込みの結果について、自主目標の 840 名、昨年の記録 1,458 名を大幅に上回る 1,759 名の応募となったことの報告があり、共有された。

#### 2. 業法改正最新情報

❖「改正保険業法の施行後の保険代理店における対応状況等について」~保険代理店に対するヒアリング結果~が金融庁から 2/16 にリリースされた。規模・特性別に好取組事例が紹介されているので、参考にしてほしい。

実施時期：H28 年 10 月 27 日~H28 年 12 月 21 日

実施対象先：全国に所在する保険代理店 100 店

実施項目：意向把握・確認義務に係る実務上の創意工夫の事例 規模や業務特性に応じた体制整備状況

#### 3. 委員会各委員長からの報告

企画環境委員会/~高橋委員長より~

❖スモールリペア事例、塗料業者団体契約料率、委託契約書上の代理店の業務範囲等に関する問題指摘があった。

教育委員会/~林委員長より~

❖コンサルティングコース受講者募集に関しては、昨年の記録を大幅に超えた。損保ジャパン日本興亜社や東京海上日動社のように「代理店の認定要件にマスト化」した会社の所属代理店の受講が多い。他社にも働きかける。

組織委員会/~木下委員長より~

❖各地で三冠王を目指した活発な活動を推進している。

CSR 委員会/~北島委員長より~

❖「CSR 活動チェックシート」の集約報告があった。

広報委員会/~小田島委員長より~

❖PR 企画に関するアンケート回答結果を集約し、6 月の委員会で今年度の企画の BID を行う予定である。

ビジョン委員会/~山中委員長より~

❖「代理店 Web 監査」については、3 月 1 日から受付を開始したので、活用願いたい。

#### 4. 地域担当理事からの報告

❖担当ブロックごとに「今年度の取組みにおいて、よかった点、改善したい点、等について報告があった。

#### ~28 年度最終コーナー事業計画総仕上げ~ 「目指せ三冠王！」で活動を盛り上げましょう

「目指せ三冠王！」(大学課程・国民年金基金・会員増強の 3 項目達成)と銘打ち、年度末の追込み活動中です。

現在の 3 冠王目標達成代協は山梨、京都、熊本 (3/22 現在)です。おめでとうございます。

❖国民年金基金は全国で目標 120 件に対し、実績 30.5 ポイントです。制度の良さを PR し、加入につなげてください。

#### 全国一斉「代協正会員増強キャンペーン」結果

~ 全国 47 代協で年度累計 108 店増強 ~

全国一斉「代協正会員 2 月増強キャンペーン」(目標値 = 459 店増強)における増強活動、本当にお疲れ様でした。本年度も下記の通りの正会員の増強を図ることができました。

目標達成は 5 代協(青森・栃木・徳島・香川・福岡)  
 (2 月全国計会員増強 + 92 店・現会員数 12,155 店)

#### ~第 36 次 太平洋保険学校~

CPCU サンフランシスコ支部 共催

米国研修(PIAS)参加者募集中!

6 月 2 日(金)~6 月 9 日(金)8 日間

(研修旅行費用)

298,000 円 + 900US\$

最少催行人数: 18 名

お申し込みは日本代協事務局へ